

# アクチュアリーへの情報に特化

## 認知度向上へインタビュ掲載

### VRPパートナーズ「アクペディア」開設



アクチュアリー関連のコンテンツが充実

アクチュアリーなどの保険分野のスペシャリスト層の職業紹介を手掛けるVRPパートナーズ(東京都中央区、大谷幸宏社長)は4月1日、アクチュアリーに関する情報に特化したサイト「アクペディア」を開設した。アクチュアリーの国内における認知度向上を目的とするもので、アクチュアリーへのインタ

ビューの他、関連する話題やコラムを取り上げる。大谷社長は「アクチュアリーという職種は、How toサイトを想定している。保険業界関係者だけでなく、業界外の社会人、大学生などにも閲覧してもらい、アクチュアリーという職種の魅力を伝えていきたい。今後コンテンツの充実を図る」と話す。

同社が「アクペディア」を開設した背景には、アクチュアリーの認知度が他の専門職と比較して低いことがある。アクチュアリー資格取得の難易度は、日本の最難関資格と言われる弁護士や会計士などと比べて、同程度、あるいはそれ以上とも推察されているものの、一般的な認知度は低い。米国では、職業の入り口で数字学や

大学教授、統計学者などと共に毎年、上位にランクインしている。一方、日本では大学を卒業して社会人になってから、初めてアクチュアリー資格の存在を知り、その時点から資格取得に向けて勉強を始める人が多い。大谷社長は「アクチュアリー資格を取得する」と、高年収が期待できる」とともに、早期退職制度を導入している企業でも

アクチュアリーは対象外としていたケースがあり、雇用の安定性も高いにも関わらず、アクチュアリーに対する国内での認知度が低迷している状況を解消したい」と述べる。

また、「アクチュアリー資格の認知度が向上して学生時代にアクチュアリーが存在を知ることができれば、その時点から資格取得のために学習することが可能になり、社会人になって即座にアクチュアリーとして仕事をすることができるようになる」と説明する。

「アクペディア」には、活躍中のアクチュアリーに資格試験合格に向けて、どのような勉強をしたのか、現在はどういう業務を行っているのかといったことを聞いたインタビューの内容を掲載している他、コラムなどを掲載する。現在、保

険業界やアクチュアリー業界に関する用語集を作成しており、完成次第、閲覧できるようにする。アクチュアリーに関するニュースなどを取り上げるページもつくる予定だ。将来的には、アクチュアリーとして働く人向けに、生保、損保、年金などの分野ごとの業務に関するコンテンツの充実を図る。大谷社長は「アクチュアリーと

会社、総合的に商品を扱う保険会社、ネット生保、年金保険を扱う保険会社などのそれぞれの特徴と強みを解説するコンテンツを用意することにしている。

さらに、監査法人やアクチュアリーファームでの業務に関するコンテンツの充実を図る。大谷社長は「アクチュアリーと

### 住宅保証機構

## 「まもりすまい延長保険」提供

# 10年経過後の瑕疵を保障

住宅保証機構は、住宅瑕疵担保履行法に基づく保険「まもりすまい延長保険」(正式名称:保証期間延長瑕疵保証責任保険)について3月30日付で国土交通大臣の認可を取得し、4月1日から申し

込みの受け付けを開始している。同保険は、住宅品質確保法に基づく新築住宅の10年間の瑕疵担保責任期間を満了した後、現況を確認するための検査と必要に応じたメンテナンス

条件に、住宅事業者が10年経過後の保証を提示する。住宅保証機構は、保険引き受けの際に、現況を確認するための現場検査とメンテナンス工事実施後の現場検査を実施する。住宅事業者が新築住

宅の引き渡しから10年経過までに点検を行った結果、必要なメンテナンス工事を実施する場合、保険期間は10年間(10年延長プラン)となる。メンテナンス

工事が必要としない場合、保険期間は5年間(5年延長プラン)となる。引き渡しから15年経過時点までにメンテナンス工事が実施されると、さらに5年間の保険期間延長(5年延長プラン)回

目が可能となる。保険の対象は、構造耐力上の主要部分と雨水の浸入を防止する部分(基本構造部分)。基本構造部分以外のリフォーム工事を併せて実施する際は、当該のリフォーム箇所についての特約も用意している。

支払限度額は1住宅当たり500万円、1000万円、2000万円の三つから選択する。免責金額は10万円

で、縮小して補割合は80%(被保険者倒産時は100%)。補修と補修の範囲・方法・金額を確定するための調査、および仮住居や移転に掛かる費用が支払い対象となる。

新築住宅を供給する事業者には、10年間の瑕疵担保責任がある。これは引き渡しから10年以内に住宅に瑕疵(かし)が見つかった際に、その修理費用をカバーするための資力

を「保険への加入」または「保証金の供託」によって確保することを住宅事業者が法律で義務付けるものだ。しかし、この10年間に対応する住宅瑕疵担保責任保険などの保険期間が満了した後に、引き続き住宅事業者が当該住宅の瑕疵保証を行うための保険の仕組みはこれまでなかった。そのため、一部のハウスメーカーなどは、一定のメンテナンス工

などを実施した上で、瑕疵担保責任期間終了後も引き続き保証を行うことができる制度を独自に運用してきた。こうした背景の下、住宅保証機構のまもりすまい延長保険や住宅性能保証制度を利用する事業者からは、自社物件を長期にわたって保証するための保険を求めるとの声が多数寄せられていた。

住宅保証機構では、「同保険を活用する」としている。

とで、住宅所有者にとっては点検・メンテナンスによって住宅の品質・性能を維持でき、また、住宅事業者にとってはメンテナンス工事の受注促進などの長

きつかけづくりにつながり、双方にメリットがある。同保険の普及が、リフォーム市場の活性化と優良な住宅ストックの形成の一助となることを期待する」としている。

大谷社長は人材業界で16年のキャリアを持ち、

2007年11月に設立された。求職者の視点に立ったサポート・アドバイザーとしており、同社を通じて転職者の満足度100%と離職者ゼロ、意向に沿った効率性の高い求人紹介として推薦からの内定率100%を目標に掲げている。

今までに2万人以上の求職者と面談、同業界内でトップクラスの500件以上のプレスメント実績がある。今後求職者の満足度向上に努める」としている。なお、「アクペディア」のURLはhttp://acpedia.jp/。

### 役員人事

そんほ24は、3月31日付および4月1日付で次の役員人事を行った。

(3月31日) 退任(取締役常務執行役員経営企画部長兼人事総務部長) 千代延郁男

(4月1日) 取締役常務執行役員経営企画部長兼人事総務部長(損保ジャパン) 日本興亜IT企画部特命部長 荒金高志

執行役員販売代理推進部長(販売代理推進部長) 真下裕行

## 楽天生命 ビデオチャットで加入サポート

### PC画面ごしにアドバイス

楽天生命は3月30日から、楽天会員を対象に、インターネットを通じて保険加入の検討を行う際にビデオチャットで加入をサポートするサービスの提供を開始している。

保険商品の選び方や保障内容などについて相談したい場合、複数の専任アドバイザーから希望に合う者を選択し、パソコンの画面越しに顔や表情を見ながら会話できる。保険料見積もりなどの方法が分からない場合には、アドバイザーと操作中の画面を共有しながらきめ細かなサポートを受けられる。希望に応じて映像をオフにしてテキストだけで会話することも可能だ。

サービスの受け付けは、平日の午前10時から午後6時まで。利用するためには、楽天会員登録IDでログインする必要がある。また、顧客側の映像をアドバイザーに見せるためには、パソコンに接続されたカメラとマイクが必要となる。

楽天生命はこれまで、本人確認書類のオンライン提出や健康状態告知画面でのテキストチャットの導入など、インターネット経由での申し込みの利便性向上に継続的に取り組んでいる。

### 保険毎日新聞社の記事検索サービス

ウェブ上で過去の保険毎日新聞掲載記事が検索できます。ご利用料金は1ヶ月6,480円(税込)※年間契約

homai web ▶ http://www.homai.co.jp